



アスパラ通信

最上校ふれあい通信

【教育スローガン】

どの生徒も伸ばす、
伸びる生徒はさらに伸ばす。

生徒と関係者の健康を祈願して
「鯉のぼり」をあげました。⇒



『トピックス』「10秒だけだ。最高の笑顔を見せてくれ。」コロナウイルス感染症予防のため、3か月見られなかった貴重な笑顔をお届けします。



1 「生徒会対面式」は放送で！！

5月29日(金)、感染症予防対策として放送による「対面式」が行われました。少し寂しい対面式となりましたが、やはり若者達は活気に満ちています。1年生代表の菅さんがマイクに向かって挨拶すると、放送室に向かって生徒会役員が駆け寄り、盛大に拍手。ほのぼのとした心温まる時間になりました。

今年度は様々な困難が続くものと予想されますが、最上校生は一致団結して、きっと乗り越えてくれることでしょう。



目次

- 1 放送による「対面式」
- 2 ドローンに係る特別授業
- 3 リーガル・スキル・トレーニング
- 4 「最上校農園」開園
- 5 部活動再開
- 6 入学実感アンケート調査
- 7 介護職員初任者研修
- 8 ホームページ情報
- 9 お勧めの本

【編集者コラム】
コロナとの闘い②

2 「外部講師活用授業」を再開しました。



最上校では、最上町様等各方面の皆様方によるご支援の下、外部施設の活用や外部講師をお招きした授業を昨年度から大幅に拡大して、小規模校の強みを発揮しながら教育活動の充実に努めています。今年度はコロナ感染症予防の観点から実施できずにいましたが、ようやく再開でき通常の学校運営にまた一步近づきました。



第1回目の授業は(株)新庄砕石工業所様より昨年度に引き続き御指導頂きました。

ドローンの活用法に加えて、求人状況の見通しや就職活動時に大切にすべきポイントなど



3年生が直面する課題についてもお話し頂き、一層有意義な時間になりました。快晴の中、校庭にドローンを飛ばしての操作方法実演の際、空に向かって皆でグーサインを出した素晴らしい写真を撮影して頂き、生徒たちにとっても良い思い出になったようです。

3 新入生も毎日元気に登校しています。

毎朝、登校時に生徒達の検温をしています。7時35分、寮生の3年女子生徒が登校すると最上校の一日が始まり、全員登校一番乗りは2年生。途中、1年生男子寮生8名が集団で登校。8時20分、全生徒の登校が完了し、検温終了です。

ある朝、昇降口でじゃれあう1年男子生徒3名がいました。「朝学習に行きなさい」と促したところ、「〇〇がまだ来ていないから、待っていたい」とのこと。とても嬉しい気持ちになりました。最上校では年度初めに1年生を対象としてソーシャル・スキル・トレーニングを実施し、新入生の円滑な関係性構築と自己理解、他者理解の充実に努めています。本年度は接近しての会話を控える必要性から、例年とは少し異なる形態で実施しました。

不安と期待が入り混じる中、頑張って登校し、自分の道を切り拓こうとする若者の姿が毎日まぶしく感じられます。



4 「最上校農園」を開園しました。

6月11日(木)。主体的・自立的に物事を進める楽しさを体感することを目的とした農業体験を実施し、農業に詳しい生徒が周囲の生徒に手ほどきしながら、効率よく作業を行うことができました。

本活動は山形県教育委員会「魅力あふれる学校づくり推進事業」を活用して実施しています。昨年度自発的な参加者を募って実施した取り組みを、今年度は2年生が主体となって継承します。作付け後、登校直後に農園に行って苗の成長具合を観察する生徒の姿が多く見られるなど生徒達の関心も高く、今から秋の収穫が楽しみです。



5 部活動を徐々に拡大！

ようやく部活動が再開され、週2回から3回へと段階的に活動を拡大しています。1年生は各部活動を見学し、2年間頑張り続けられる部活動を選定中。

昨年度は、スキー部が久しぶりにインターハイに出場するなど大きく飛躍することができました。新規に植栽活動を実施する地域活動、新顧問を迎えて張り切っているスキー部や卓球部、そして木と音の会。顧問との絆を大切にしているバドミントン部、どの部もこぞって部員確保に奔走しています。



6 「入学実感アンケート調査」を実施しました。

【入学してみたの総合的な満足度は86p】

男女ともに満足度が概ね高く、48%の生徒が「入学してとても良かった」、26%の生徒が「入学して良かった」と回答。（「ふつう」26%、「後悔している」0%）特に、町外からの生徒満足度が高い。

【最上校関係者の好感度は78p】

満足度が概ね高く、特に、職員と同級生に対して好印象を持つ生徒が多い。「中学校時代と比べて先生方はとても優しい」53%、「優しい」30%、「ふつう」17%、「優しくない」0%。（同級生は「とても優しい」48%、「優しい」26%、「ふつう」26%。



【理解できていると一番実感している教科は「国語」】

全体を通した授業理解度は概ね高く、満足度は75p。「中学校時代よりも理解できている」65%、「ふつう」31%、「少し理解できない」4%。国語の満足度は79p。72%の生徒が「理解しやすい」と回答。残り28%の生徒は「中学時代と同等」。（数学75p、英語73p）

【楽しいと一番実感している教科は「数学」】

全体を通した楽しさ満足度は概ね高く、70p。「中学校時代よりも楽しい」61%、「ふつう」35%、「少し苦しい」4%。数学の満足度は79p。78%の生徒が「楽しい」と回答。（国語73p、英語73p）

本調査から、同級生や職員との関係性が「学校生活全体の満足度」に強く影響している実態も改めて理解でき、一層授業改善に努めようと決意する職員も多く、とても有意義な調査となりました。

7 「介護職員初任者研修」開講

6月1日(月)。「介護職員初任者研修」の開講式が本校会議室で行われ、最上町長様と柿崎校長先生からの激励を頂きました。受講者は、最上校生4名と一般の方5名の計9名です。

本来は半年間の研修ですが、臨時休業の影響から今年度は受講期間が1か月短縮され、一層多忙な研修日程にならざるをえません。体力的にも大変厳しい研修になるものと推測されますが、最上校受講生にとりましては、受講内容は勿論、一般の方々と学び合う機会はきっと将来の糧になるはずです。大いに励み、飛躍してくれることを期待しています。



8 ホームページ 大好評!! 続々更新中!!

1日あたりの最上校HP閲覧アクセス回数がついに120回を超えました。本年度から「学校魅力化に係る地域連携協議会(仮称)」が設立され、最上校の維持、発展に向けて地域の方々から一層力強く御支援頂けることが計画されており、地域から愛される最上校を目指して魅力発信にもこれまで以上に努めてまいります。生徒達の元気な姿を是非御覧ください。

<http://www.shinjokita-h-b.ed.jp>



9 お勧めの本

「緋色の残響」長岡弘樹 著

菜月がかつて通っていたピアノ教室で生徒がレッスンの休憩中に急死する。死因は食物アレルギー。不慮の事故と思われたが犯人の存在が浮上する。シングルマザー刑事の羽角啓子と新聞記者を志す一人娘の菜月が活躍する。



「くらし屋稼業 花唄の頃へ」今村翔吾 著

旗本の次男、三男の悪友仲間4人のうち一人、剣の達人であった三郎太が何者かに暗殺される。自分たちもターゲットになるのでは?と考えた残りの3人は・・・。

【編集者コラム】・・・新型コロナウイルス感染症との闘い②・・・

日に日に厚くなってきました。マスクをつけてキーボードをたたいているだけで何だか息苦しく感じられ、最近右のあごが爛れる始末。幸い県内においては1か月以上新規感染者が出ておらず、賑わいも少しずつ戻ってきましたが、感染症への警戒はまだ怠ることができません。

50年の歴史を有する「親子ふれあい運動会」も開催できず、生徒達が楽しみにしている数多くの行事にも支障が出ています。部活動においては、インターハイや甲子園大会が中止となる一方、間もなく県外遠征が再開されるなど、3年生や保護者の方々の心情を思うと胸が痛くなります。

「生徒たちのために何かしてあげたい」最上校だけでなく多くの学校職員がそう考えながら苦悩しているのではないのでしょうか。

(文責 教頭酒井)

今後の予定

【6月】

18木 進路ガイダンス(3年)
23火 授業研究週間
(~26金)

【7月】

1水 求人開始
6日 びじ 初文書検定
10金 漢字検定
16木 面接指導②(3年)
18土 数学検定
20月 1学期末考査
(~22水)
21火 最上校振興会総会
学校評議員会①

22水 防災訓練①
28火 内科検診
20木 情報モラル講話

【8月】

7金 1学期終業式
8土 学校説明会(登校日)
9日 夏季休業(~25火)
26水 2学期始業式